

 **注意** ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。

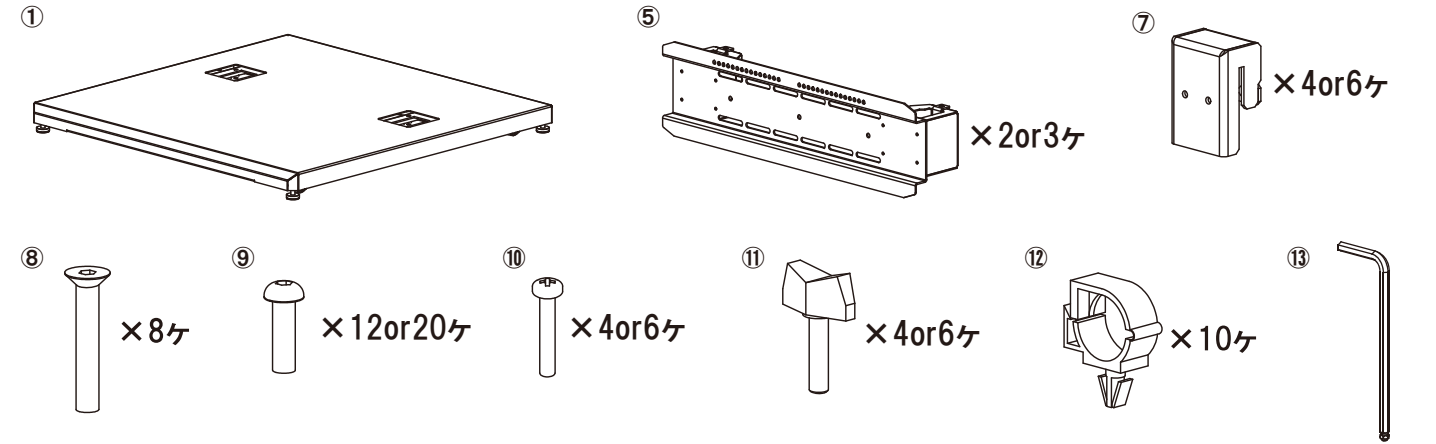
 **注意** この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

1. セット内容

※組立にはプラスドライバーを
使用しますのでご注意ください。

番号	部 品 名	数量
①	ベース	1ヶ
②	下部フレーム	1set
③	上部フレーム	1set
④	中間フレーム※	1set
⑤	マウントプレート	2or3ヶ
⑥	ディスプレイ取付金具	2or3set
⑦	ガイド金具	4or6ヶ
⑧	六角穴付皿ボルトM6×35	8ヶ
⑨	六角穴付ボタンボルトM6×20	12or20ヶ
⑩	ナベネジM4×25	4or6ヶ
⑪	蝶ボルト	4or6ヶ
⑫	ホルダークリップ	10ヶ
⑬	六角レンチ	1ヶ
⑬	ディスプレイ取付ネジ	2or3set

※MD-H2-30Sは中間フレームを使用しません



●組立を行う前に

- 組立てる前に必ず内容物を確認してください。
- 組立てる際は広い場所で作業し、毛布などで床面にキズがつかない様行ってください。
- 組立作業はなるべく複数の作業員で行ってください。転倒し怪我をする恐れがあります。

2. 組立手順

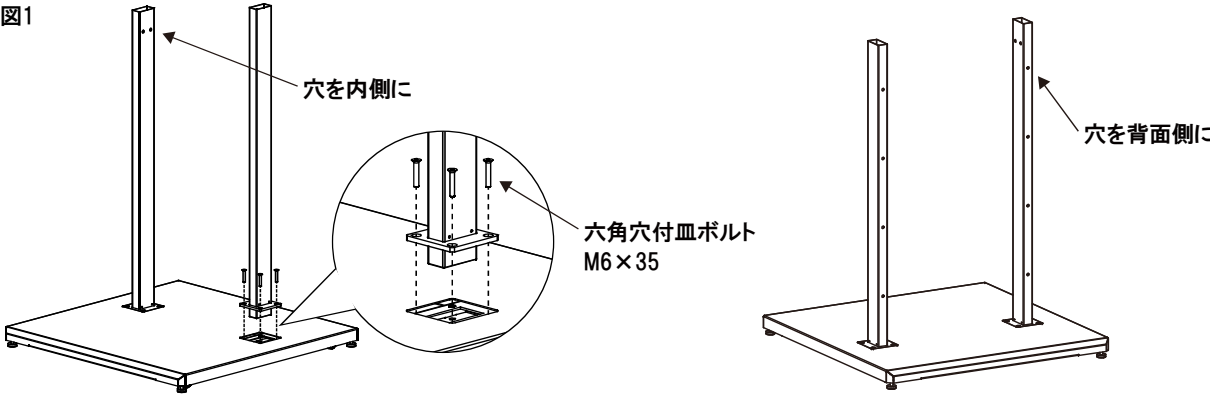
1 フレーム組立



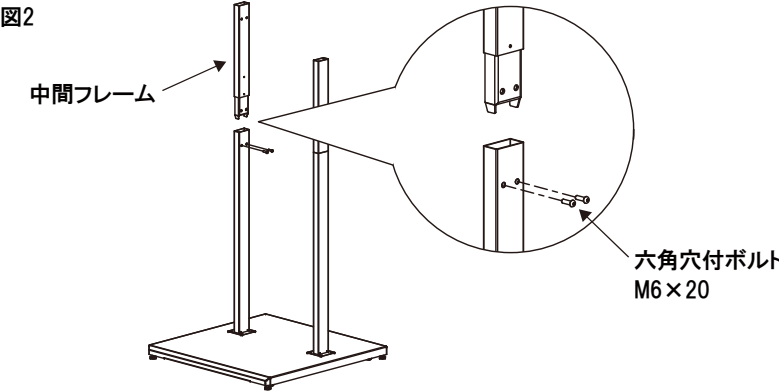
警告

- 下部フレームを組立てる際は二人以上で行い、下部フレームが転倒しないよう保持して組み立ててください。
- ベースが動かないよう、アジャスターでベースを固定してから組み立てを行ってください。

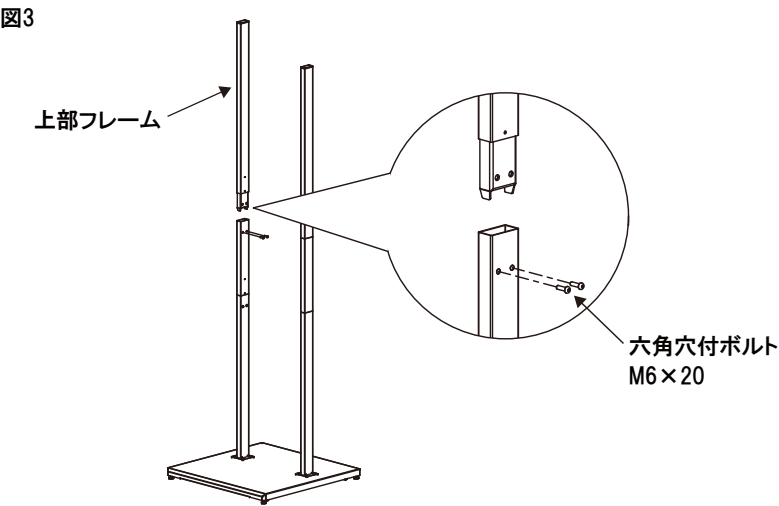
- ベースに下部フレームを差し込み、六角穴付皿ボルトM6×35にて固定してください。(図1)
下部フレームは左用、右用があります。側面の穴を内側にして、正面側は穴の無い面を向けてください。



- MD-H2-30Sでは中間フレームは使用しません。
- 下部フレームに中間フレームを差し込み、六角穴付ボルトM6×20にて固定してください。(図2)
下部フレーム同様、中間フレームは左用、右用があります。側面の穴を内側にして、正面側は穴の無い面を向けてください。



- 下部フレームもしくは中間フレームに上部フレームを差し込み、六角穴付ボルトM6×20にて固定してください。(図3)
下部フレーム同様、上部フレームは左用、右用があります。側面の穴を内側にして、正面側は穴の無い面を向けてください。



2. 組立手順

2 マウントプレート



警告

- MD-H3-20Sは高所での作業となりますので必ず作業床などしっかりとした足場をご用意いただき落下、転倒対策を行い作業してください。
- マウントプレートが落下しないよう複数の作業者でしっかりと保持し取り付けてください。

■フレーム上部からマウントプレートを挿し入れてください。マウントプレートは上下があり、穴が空いている方を上に向けてください。(図4)

※フレームに刺さりにくい場合はフレーム下部を固定した六角穴付皿ボルトを少し緩めて通してください。取付後はしっかりと固定しなおしてください。

■ディスプレイの取り付け位置を決め、マウントプレートの平行を確認し付属の六角穴付ボルトM6×20にて左右2箇所しっかりと固定してください。(図5)

※マウントプレートの平行はベースからの距離や、水平器などを用いて行ってください。

図4

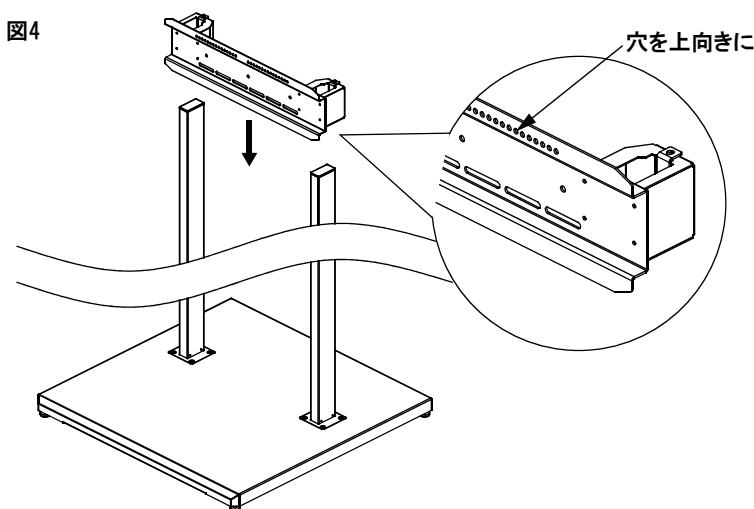
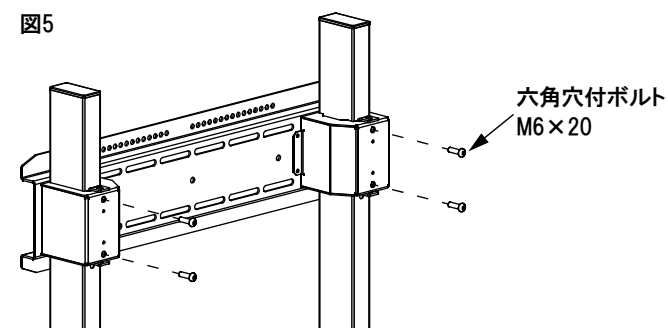


図5



■マウントプレートを取り付ける際は設置するディスプレイの高さを踏まえうでディスプレイ同士が接触しない高さに取り付けようにしてください。(図6)

図6

